

2023年12月の総評に代えて

○林 桂○

●長谷川柊香●（宮城県 24歳）

ピアノさぼった僕を  
殴る母  
ねぎのにおいがした

【評】「ねぎのにおいがした」が、複雑な  
心中の表現になっている。母への嫌悪感  
とも読めるし、母の生活臭が自分の非を  
悟らせる切っ掛けとなったとも読める。

●源楓香●（東京都 22歳）

月までの距離を教えて  
Alexaに問えば  
「心中をお考えですか？」

【評】 Alexaのバグかプログラムミスかとも  
思えるが、「人格」を感じていれば、深い  
洞察力の持ち主の問い返しのような  
もある。一瞬、潜在的な、あるいは無自覚な  
自分の思いを掘り起こされたようでもある。

● 空いう子 ● (佐賀県 39歳)

一斉に聖歌の喉を開け放つ

【評】「喉を開け放つ」が秀抜。合唱の始まる瞬間。歌声ではなく、喉に焦点をあてたところに不思議な世界が見えてくる。金子兜太に「どれも口美し晩夏のジャズ一団」がある。

● 田崎森太 ● (東京都 72歳)

年暮れる老々介護のぬるい風呂

【評】「ぬるい風呂」に、リアリティがある。風呂に入ることが第一で、その湯加減は二の次になってしまうのだろう。また、介護入浴には時間がかかるからかもしれない。

● 辻村陽翔 ● (北海道 19歳)

半額のシールを貼られてなお残る菓子パン、俺と海を見ようぜ

【評】値引きされても売れ残った菓子パンに自分とのアナロジーを見つけたのだ。

海風に吹かれながら、そのパンを食べて  
しばし自分を慰める。

● 玻璃 ● (愛媛県 23 歳)

どこへでも自転車だった  
初夏だった

【評】高校生くらいまでは、自分の行動範囲が自転車で行けるところまでだったりする。初夏。この自転車は旅で、非日常の世界に繋がっている。

● 大嶋 碧月 ● 兵庫県 24 歳)

おっぱいに酢をふりかけて  
おっぱいが酸っぱい

(何を信じればいい?)

【評】これは断乳の場面だろう。ここでは赤ちゃんの嫌がる味として酢を使っている。赤ちゃんの側から発想するというのを忘れていたが、まさに赤ちゃんにとって(何を信じればいい?)だろう。人生最初の不信経験なのかもしれない。

● 雲理そら ● (大阪府 17歳)

わたくしは  
群れから離れます、どうぞ

【評】「どうぞ」は、トランシーバーなどの  
交信の言葉。相手に発言を譲るためのもの  
だ。何の「群れ」かは不明ながら、離  
脱、単独行動宣言である。「どうぞ」は、  
すでに群れの外の場所にいることも示し  
ている。

● 常田 瑛子 ● (山口県 36歳)

朝刊を鍋敷きにする  
たましいを  
使い切れないままの夕暮れ

【評】「たましいを / 使い切れない」が響  
く。一体十全に魂を生ききった満足な日  
などあったらどうか。「朝刊を鍋敷きに  
する」が、その無念の思いを象徴的に  
描く。

● 佐藤 ことみ ● (秋田県 24歳)

AIに友達の作り方を問う

【評】 AIに友達はいないだろう。しかし、蓄積されたデータから、その方法を教えてくれる。体験からの言葉ではなく、言葉の海からのアドバイス。だが、問う以上それが無効な回答とは考えてはいないとも言える。

● 藤井 柊太 ● (神奈川県 46歳)

働けば豊かに暮らせた東京の  
カプセルタワーのあとの空白

【評】 銀座にあったカプセルタワービルが解体されたというニュースをみた。1972年に竣工し、2022年に解体された。黒川紀章の代表的な建築であるとともに、一つの時代の象徴であった。作者はそれを「働けば豊かに暮らせた東京」という。

● 平山 ● (東京都 26歳)

ああ、母は傷つきやすい人だった  
のかもしれない、この本棚は

【評】 子どもが母親の内面や人格を考えることはあまりないだろう。大人になって、本棚に母親が大切に持っている本の

構成をみて、初めて母がどういう人間か気づく。繊細で傷つきやすい人だったのだと。さながら本棚は弱い母を支えた言葉の陳列棚に見えてくる。

●ひろみ●（京都府 21歳）

まだ誰も彼もが  
生きているような気のする  
午後の葉桜の前

【評】「誰も彼も」で思い描いている人は、当然既に亡くなっている。しかし、その人の消息も亡くなったものとして理解しているだけで、直接接することのない日常は以前と変わることはない。生きていると考えても、なんの不思議も変化もない日常である。「午後の葉桜の前」は、そんなエアポケットのような瞬間。

●夜の踊り子●（福岡県 19歳）

マフラーの匂いで共テ思い出す

【評】共通テストを受けたときの緊張感が、マフラーの匂いで蘇る。マフラーに顔を埋めて会場に向かったのだろう。その時の匂いが深く心に刻まれている。

